

咲き残るサクラに迎えられて式場に向かう新入生たち



田安門をくぐって、ぞくぞくと式場をめざす新入生たちの列



未来を この手に!

平成20年度 入学式



喜びの家族に祝福されて記念撮影



式辞で祝福と激励の言葉を贈る竹内学長



本学管弦楽団と混声合唱団による校歌斉唱



膨らむ夢、そして決意を戒めて...新入生



入学記念のクオカードなどの祝! 売り出し



少林寺拳法部による気迫の演武。右は女子部員



ア・カベラサークルPE-RAPPELLA & VOICE TRAININGによる歌の披露

8先生に名誉教授称号

東京理科大学は、永年にわたり本学の教育・研究の発展に尽力され、多くの功績を挙げられた八人の先生方に名誉教授の称号を授与した。(敬称略)

平成十九年十一月八日付

鈴木 信宏 66歳
工学部第二部教授
積極的に展開され、その成果を多くの学術研究論文と



鈴木信宏先生



阿部芳首先生

尾立 晋祥 66歳
理学部教授
尾立晋祥先生は、昭和四十四年に理学部物理学科助手として着任され、学



尾立晋祥先生



関根慶太郎先生

大塚 仁也 68歳
元理工学部教授
大塚仁也先生は、大阪大学基礎工学部より昭和五十一年に理工学部応用生物科学科助教授として着任さ



大塚仁也先生



吉田充輝先生

阿部 芳首 67歳
元学長補佐・理工学部教授
阿部芳首先生は、昭和四十四年に理工学部工業化学科の助手として着任さ

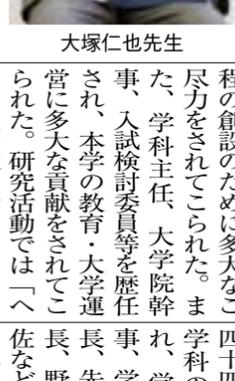


阿部芳首先生

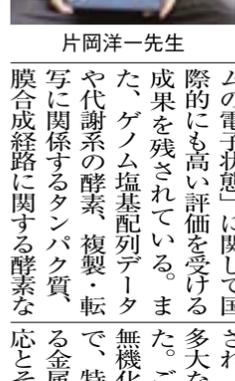


片岡洋一先生

吉田 充輝 67歳
元学長補佐・理工学部教授
吉田充輝先生は、昭和六十三年に基礎工学部生物工学科の教授として着任さ

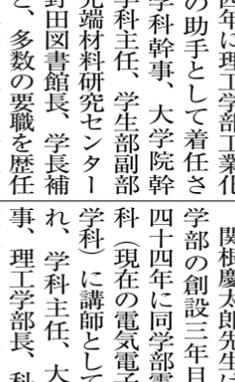


吉田充輝先生

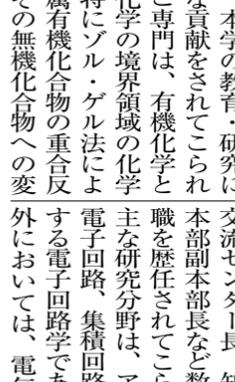


片岡洋一先生

片岡 洋一 68歳
元学長補佐・理工学部教授
片岡洋一先生は、昭和四十一年に工学部経営工学科の講師として着任され、



片岡洋一先生



片岡洋一先生

新任教員 27氏紹介

(敬称略)

- ①最終学歴 ②前歴
- ③専門分野 ④学位

【理学部第一部】



大川 洋

准教授 大川 洋
①国際基督教大学大学院教育学研究科教育原理専攻博士後期課程修了②立教女学院短期大学教授③教育哲学④博士(教育学)



北林 保

講師 北林 保
①慶應義塾大学大学院理工学研究科化学専攻博士後期課程中途退学②分子科学研究所物質分子科学研究領域助教③物理化学、クラスタ1科学④博士(理学)

①金沢大学大学院自然科学研究科(博士後期課程)生命科学専攻動態生理学講座修了②国立米子工業高等専門学校校講師③体力学、測定評価学④博士(学術)



根岸 雄一

講師 根岸 雄一
①慶應義塾大学大学院理工学研究科化学専攻博士後期課程中途退学②分子科学研究所物質分子科学研究領域助教③物理化学、クラスタ1科学④博士(理学)

①京都大学大学院工学研究

①早稲田大学大学院理工学研究科物理学及応用物理学専攻博士課程修了②国立群馬工業高等専門学校講師③宇宙物理学、宇宙の創生と



辻川 信二

①早稲田大学大学院理工学研究科物理学及応用物理学専攻博士課程修了②国立群馬工業高等専門学校講師③宇宙物理学、宇宙の創生と

①東京工業大学大学院生命理工学研究科バイオサイエンス専攻博士後期課程修了②武蔵工業大学工学部講師③生物物理学、生体物質のナノ物性④博士(理学)

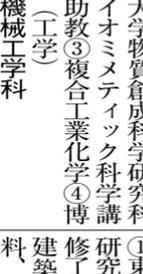


梅村 和夫

准教授 梅村 和夫
①大阪大学大学院理学研究科化学専攻後期博士課程修了②慶應義塾大学理工学部化学科助教③無機化学、錯体化学④博士(理学)

①早稲田大学大学院理工学研究科物理学及応用物理学専攻博士課程修了②国立群馬工業高等専門学校講師③宇宙物理学、宇宙の創生と

①東京工業大学大学院生命理工学研究科バイオテクノロジー専攻博士後期課程修了②奈良先端科学技術大学院大学物質創成科学研究科バイオミメティック科学講座助教③複合工業化学④博士(工学)



橋詰 峰雄

講師 橋詰 峰雄
①東京工業大学大学院生命理工学研究科バイオテクノロジー専攻博士後期課程修了②奈良先端科学技術大学院大学物質創成科学研究科バイオミメティック科学講座助教③複合工業化学④博士(工学)

①早稲田大学大学院理工学研究科物理学及応用物理学専攻博士課程修了②国立群馬工業高等専門学校講師③宇宙物理学、宇宙の創生と

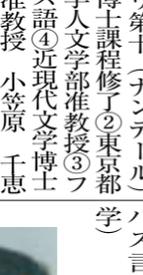
①九州大学工学部附属病院薬剤部研修生修了②キッコ



土谷 隆紀

①九州大学工学部附属病院薬剤部研修生修了②キッコ

①東京理科大学大学院工学部建築学専攻修士課程修了②足利工業大学工学部建築学専攻教授③建築材料、施工④工学博士



菅野 賢治

教授 菅野 賢治
①東京理科大学大学院工学部建築学専攻修士課程修了②足利工業大学工学部建築学専攻教授③建築材料、施工④工学博士

①早稲田大学大学院理工学研究科物理学及応用物理学専攻博士課程修了②国立群馬工業高等専門学校講師③宇宙物理学、宇宙の創生と

①東京理科大学大学院理工学研究科物理学専攻博士後期課程修了②東京理科大学理工学部教養嘱託助教



石井 康毅

講師 石井 康毅
①東京理科大学大学院理工学研究科物理学専攻博士後期課程修了②東京理科大学理工学部教養嘱託助教

①早稲田大学大学院理工学研究科物理学及応用物理学専攻博士課程修了②国立群馬工業高等専門学校講師③宇宙物理学、宇宙の創生と

①東京理科大学大学院理工学研究科物理学専攻博士後期課程修了②東京理科大学理工学部教養嘱託助教



永野 勝裕

講師 永野 勝裕
①東京理科大学大学院理工学研究科物理学専攻博士後期課程修了②東京理科大学理工学部教養嘱託助教

①早稲田大学大学院理工学研究科物理学及応用物理学専攻博士課程修了②国立群馬工業高等専門学校講師③宇宙物理学、宇宙の創生と

①早稲田大学大学院理工学研究科物理学専攻博士後期課程修了②国立群馬工業高等専門学校講師③宇宙物理学、宇宙の創生と



田村 雅史

教授 田村 雅史
①早稲田大学大学院理工学研究科物理学専攻博士後期課程修了②国立群馬工業高等専門学校講師③宇宙物理学、宇宙の創生と

①早稲田大学大学院理工学研究科物理学及応用物理学専攻博士課程修了②国立群馬工業高等専門学校講師③宇宙物理学、宇宙の創生と

①早稲田大学大学院理工学研究科物理学専攻博士後期課程修了②国立群馬工業高等専門学校講師③宇宙物理学、宇宙の創生と



石川 敬史

講師 石川 敬史
①早稲田大学大学院理工学研究科物理学専攻博士後期課程修了②国立群馬工業高等専門学校講師③宇宙物理学、宇宙の創生と

①早稲田大学大学院理工学研究科物理学及応用物理学専攻博士課程修了②国立群馬工業高等専門学校講師③宇宙物理学、宇宙の創生と

①早稲田大学大学院理工学研究科物理学専攻博士後期課程修了②国立群馬工業高等専門学校講師③宇宙物理学、宇宙の創生と

*次ページにつづく

新任教員紹介 つづき

①最終学歴 ②前歴 ③専門分野 ④学位



教授 藤川 裕晃
①早稲田大学大学院理工学研究科修士課程(生産管理)



教授 伊丹 敬之
(いたみ・ひろゆき)
①カーネギー・メロン大学



教授 松島 茂
①東京理科大学工学部電気工学科卒業②独立行政法人



教授 五味 嗣夫
(ごみ・つぐお)
①神戸大学大学院経営学研究科専門職学位課程(MB

36氏が定年をお迎え

長年にわたり本学の教授/大岩昭之助教/工化・育・研究、事務に尽力され 望月雅文教授/池田博昭 付けて定年を迎えられました
【理1】教養・伊藤順康教授/板並勲教授/渡辺幸人教授/榎並勲教授/福山秀敏教授/吾郷孝視教授/大槻舒一教授/物理・三木裕文教授

平成20年度予算編成

本校は、平成十八年に創立百二十五周年を迎え、多くの周年事業を通して広く社会への存在を示すことができました。さらに、輝かしい歴史と伝統のある本

キャンパスの再構築事業を引き続き進めています。平成二十年度予算は、健全経営の理念に基づき、教育研究の質的向上と将来への基礎となる施設、設備の充

- ①新二号館建築に係わる建築費等
②大学入館建築費
③三、七、八、九号館解体費
④仮移転用教室等に係わる賃借料等
⑤野田地区再構築計画
⑥校舎外壁改修工事
⑦研究室改修工事
⑧長万部地区再構築計画

- ①男子学生寮改修工事
②研究開発プロジェクト
③界面科学研究センター(新規)
④DDS研究センター(継続)
⑤ゲノム創薬研究センター(継続)
⑥ポリスケールテクノロジー研究センター(継続)
⑦人間支援工学研究センター

- ①ホリスティック計算科学研究センター(継続)
②再生工学研究センター(継続)
③量子生命情報センター(継続)
④ナノ粒子健康科学研究センター(継続)
⑤キララマテリアル研究センター(継続)
⑥人間支援工学研究センター

念事業に充当するため総額五十億円を目標に募集している寄付金のうち、平成二十年目標額を予算措置すること。
七、神楽坂及び野田地区再構築後の施設拡充に向け、備蓄等補助金および経常費補助金(特別補助)を予算措置すること。
【施設拡充引当特定預金】を新設し、平成二十年度繰上額を予算措置すること。
*詳細は、七月頃ホームページへ掲載予定。

新任職員 14氏



前列左から鈴木絵里子さん、高橋真美さん、柏崎亜紀さん、永妻千佳さん、持木淳美さん、渡邊友理さん。後列左から大木達也さん、鈴木健太さん、大村昌徳さん、吉沢昭範さん



高橋節子さん 兼松武利さん 明井 明さん 高 久晴さん

平成20年度 資金収支予算

[平成20年4月1日から平成21年3月31日まで] (単位:千円)

Table with 5 columns: Department, 20th Year Budget, 20th Year Actual, 20th Year Budget, 20th Year Actual. Includes sections for Income (収入) and Expenses (支出).

平成20年度 消費収支予算

[平成20年4月1日から平成21年3月31日まで] (単位:千円)

Table with 5 columns: Department, 20th Year Budget, 20th Year Actual, 20th Year Budget, 20th Year Actual. Includes sections for Income (収入) and Expenses (支出).

Table with 5 columns: Department, 20th Year Budget, 20th Year Actual, 20th Year Budget, 20th Year Actual. Includes sections for Income (収入) and Expenses (支出).

田中 章夫准教授(理学部第一部教養学科)平成二十年二月十五日逝去されました。六十歳。
伊藤 秀一准教授(理学部第一部教養学科)平成二十年二月五日逝去されました。八十三歳。
丸安 隆和准教授(理学部第一部教養学科)平成二十年二月二十二日逝去されました。九十三歳。
中村 幸盛准教授(基礎工学部教養)平成十九年十二月八日逝去されました。八十一歳。
田村 浩二准教授(理工学部土木工学科)平成十九年十二月二十一日逝去されました。八十八歳。
高神 哲也元大学事務局審議役
平成十九年十一月一日逝去されました。七十九歳。
小沢 幹夫元図書館野田分館事務副主幹
平成十九年十二月四日逝去されました。六十四歳。

産・学・官連携と知財のひろば

Innovation Navigator

15

JUNBAサミット開く

米国に拠点を持つ日本の大学の国際連携めざしシンポジウムも



米サンタクララで開かれたJUNBAサミット

本学科学技術交流センターは、一月十日、十一日の二州サンタクララを会場に開

催されたJUNBA2008 (The 2nd JUNBA Summit, Symposium and Technology Fair)に参加した。JUNBAは、Japan's University Network in the Bay Areaの略称で、米国に拠点を

持つ日本の大学の国際化、産学連携等の諸活動を支援し、日本及び米国における教育・研究の発展と、産業創出に寄与することをミッションとしている。

5年間の足跡 最終報告

「先導的建築火災安全工学研究の推進拠点」国際シンポジウム開く



第3回シンポジウム開催挨拶をする若松孝旺教授

三月十日、十一日の二日、東京理科大学二十一世の建築火災安全工学研究の

推進拠点」による第三回国際シンポジウムが、総合研究機構火災科学研究所セ

ンターの若松孝旺教授、拠点リーダーを中心に、千代田区のグランドプリンスホテル赤坂で開催された。

本プログラムは昨年度最終年度を迎え、5年間の足跡と将来へ向けての報告をトワークの構築「火災安全工学」における世界的

重要課題「研究・教育・実務」をテーマに、世界十カ国より二百人を越える参加者を迎えて行った。

第一日目は、理事、学長の挨拶の後、事業推進担当者によるCOEプログラム5年間の足跡、将来へ向けての取り組み、ポストCOEプログラムが紹介され、第二日は、九カ国の最先端の火災研究者により「世界における研究教育拠点への期待」先導的研究・教育・実務およびネットワークの構築「火災安全工学」における世界的

重要課題「研究・教育・実務」をテーマに、世界十カ国より二百人を越える参加者を迎えて行った。

QBIC国際会議'08開催

国内外から昨年上回る参加者



国内外から多数の参加者を集めたQBIC国際会議'08

本学が文部科学省の私立C国際会議二〇〇八が開

催された。三月十二日(水)から十五日(土)の期間の

メインセッションは野田キヤンパスのカナル会館大会議室で、十六日(日)のセッションは同キヤンパスの計算科学研究センター会議室で行われ、昨

年を上回る二百人を越える参加者があった。また、QBICの二年目の報告会も兼ねたポスターセッションが十二日(水)と十四日(金)に行われ、本学のQBICプロジェクトに参加している研究室から十七件の発表があった。

故橋高重義先生偲びお別れ会



故橋高先生を偲び多数の人々がつめかけた

学校法人東京理科大学元と理窓会の合同でお別れの

理事、故橋高重義先生が執り行われ、塚本理事(木)十三時から神楽坂の迎えた。多くの大学関係

者、卒業生、私学団体関係者など三百三十一人の方々

に列席を賜り、故人を偲んだ。慎んでご冥福をお祈りいたします。

資質の高い人材育成を

理数教員養成GPPシンポジウム



講演する東海大学教育開発研究所長の秋山仁教授

本学は一月十二日(土)、東京・飯田橋のホテルメトロポリタンエドモントにお

いて、学内外から五百五十人を越える皆様にご参加をいただき、教員養成GPPシン

ポジウム「理数教員養成におけるSTCプログラム開発」を開催した。

「教員養成GPP」とは文部科学省が推進している国公立大学を通じた大学教育改革支援プロジェクトの一つで、高度な専門性と豊かな人間性・社会性を備えた

質の高い教員の養成及び大学院段階における教員養成と大学

から教職へのスムーズな移行を援助するキャリアサポートを目的としている。これをスクール・トゥ・キャリア(STC)プログラムと命名し、各専門分野で多

様な実践的な実践を行っている。今回はその成果報告と、二つについて報告等が行われた。シンポジウムは、本事業の推進責任者の八並光俊教授が司会進行、竹内伸学

長、澤田利夫STCセンター長の開会の挨拶に続き、東海大学教育開発研究所所

長・秋山仁教授の基調講演が行われた。秋山教授は、現在の理数教育の現状と課題、これからの時代に求められる学力や教員の資質、能力、理数教育ならびに理数教員養成の改善の方向性について述べられた。

平成19年度

小玉記念科学賞に39人

平成十九年度小玉記念科学賞授与式が三月十九日、学賞授与式が三月十九日、学位記・修了証書授与式終了後に神楽坂キャンパスな

り、本年度の受賞者は次のとおり。(敬称略)

【理一】数学・鈴木敏行／物理・林浩嗣／化学・中澤山剛

【理二】数学・小高優司／物理・上田智之／情報・住田光平／応生・高橋まり子

【理一】数学・鈴木敏行／物理・林浩嗣／化学・中澤山剛

【理二】数学・小高優司／物理・上田智之／情報・住田光平／応生・高橋まり子

【理三】数学・島海匡人／物理・大橋純子／化学・神山利彦

海外12校代表と連携会議

共同研究のシーズ模索 第一回ワークショップ



ワークショップ参加者たち＝飯田橋レインボービルの会場で

本学は三月十日、十一日、飯田橋レインボービルに、飯田橋レインボービルにおいて、第一回国際連携ワークショップを開催し、ワークショップを開催し、

本学は三月十日、十一日、飯田橋レインボービルに、飯田橋レインボービルにおいて、第一回国際連携ワークショップを開催し、ワークショップを開催し、

本学は三月十日、十一日、飯田橋レインボービルに、飯田橋レインボービルにおいて、第一回国際連携ワークショップを開催し、ワークショップを開催し、

平成19年度私大補助金 交付額 上位20校

| 順位 | 大学名 | 交付額(億円) |
|-------|----------|---------|
| ①(1) | 日本大 | 119.0 |
| ②(2) | 早稲田大 | 93.1 |
| ③(3) | 慶應義塾大 | 87.3 |
| ④(4) | 東海大 | 59.4 |
| ⑤(6) | 近畿大 | 52.5 |
| ⑥(5) | 立命館大 | 51.6 |
| ⑦(8) | 北里大 | 41.7 |
| ⑧(10) | 昭和大学 | 40.7 |
| ⑨(9) | 順天堂大 | 39.6 |
| ⑩(7) | 明治大 | 38.0 |
| ⑪(14) | 福岡大 | 36.8 |
| ⑫(17) | 東京慈恵会医科大 | 33.2 |
| ⑬(13) | 東京理科大 | 32.4 |
| ⑭(15) | 東京女子医科大 | 31.4 |
| ⑮(11) | 中央大 | 30.8 |
| ⑯(12) | 同志社大 | 30.4 |
| ⑰(16) | 関西大 | 29.4 |
| ⑱(20) | 法政大 | 28.0 |
| ⑲(19) | 関西学院大 | 27.1 |
| ⑳(18) | 久留米大 | 26.6 |

本学法人は35億800万円 総額で5億円減(前年比)

平成19年度私学助成総額で5億円減(前年比)

日本私立学校振興・共済事業団は平成19年度の私学助成(私立大学・短大・高専)に対する補助金交付状況を発表した。三十三年度より約五億円減(〇・二%)となっている。

翌十一日は、光触媒太陽光エネルギー研究に関する二分野についての研究発表が行われた。また、レセプションでは竹内学長の挨拶の後、文部科学省高等教育局長・田口重憲氏から挨拶をいただいた。続いて、渡辺国際交流担当理事による乾杯の発声で懇談に入った。

平成19年度 主な就職内定先

| 業種 | 企業名・省庁名等 | 内定者数 |
|-------------------|--------------------------|--------------|
| 商業 | クラフト | 6 |
| | 総合メディカル | 5 |
| | セブーン・イレブン・ジャパン | 5 |
| | キヤノンマーケティングジャパン | 4 |
| | 内田洋行 | 3 |
| | 大塚商会 | 3 |
| | 都築電気 | 3 |
| | 三菱東京UFJ銀行 | 17 |
| | 三井住友銀行 | 14 |
| | 大和証券グループ本社 | 11 |
| | りそな銀行 | 7 |
| | 日本生命保険 | 7 |
| | 三菱UFJ証券 | 5 |
| | 新光証券 | 4 |
| | 日興コーディアル証券 | 4 |
| 損害保険ジャパン | 4 | |
| 金融・保険・証券 | 常陽銀行 | 3 |
| | 第四銀行 | 3 |
| | 千葉銀行 | 3 |
| | 野村證券 | 3 |
| | 大和証券エスエムピーシー | 3 |
| | 大同生命保険 | 3 |
| | 日本興亜損害保険 | 3 |
| | 東日本旅客鉄道 | 12 |
| | ソフトバンク | 10 |
| | KDDI | 9 |
| | 東日本電信電話 | 9 |
| | 東武鉄道 | 8 |
| | 全日本空輸 | 8 |
| | 東京電力 | 5 |
| | 東北電力 | 5 |
| レオパレス21 | 4 | |
| 運輸・通信・不動産・エネルギー | エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ | 4 |
| | 日本電信電話 | 3 |
| | NTTデータ | 24 |
| | 大和総研 | 17 |
| | 野村総合研究所 | 17 |
| | 伊藤忠テクノソリューションズ | 13 |
| | NECソフト | 10 |
| | ヤフー | 10 |
| | アクセンチュア | 10 |
| | エヌ・ティ・ティ・コムウェア | 9 |
| | 日立ソフトウェアエンジニアリング | 9 |
| | 日本アイ・ビー・エム | 9 |
| | CSKホールディングス | 8 |
| | フューチャーアーキテクト | 7 |
| | アクセンチュア・テクノロジーズ・ソリューションズ | 7 |
| 日本総合研究所 | 7 | |
| 東京CRO | 7 | |
| NECネットワークソリューションズ | 6 | |
| 日立情報システムズ | 6 | |
| みずほ情報総研 | 5 | |
| シーエーシー | 5 | |
| 富士ソフト | 5 | |
| TIS | 5 | |
| 情報その他のサービス | 第一生命情報システム | 4 |
| | 日立情報通信エンジニアリング | 4 |
| | 三菱総研DCS | 4 |
| | インテック | 4 |
| | 日立システムアンドサービス | 4 |
| | オリックス | 4 |
| | 日本電気通信システム | 3 |
| | AJS | 3 |
| | 楽天 | 3 |
| | 日立ビジネスソリューション | 3 |
| | ジャストテック | 3 |
| | イービーエス | 3 |
| | 新日鉄ソリューションズ | 3 |
| | 日比谷コンピュータシステム | 3 |
| | 三菱電機インフォメーションシステムズ | 3 |
| 日本総研ソリューションズ | 3 | |
| 郵便局 | 3 | |
| アビーム コンサルティング | 3 | |
| 国立がんセンター東病院 | 3 | |
| シミック | 3 | |
| 医薬品医療機器総合機構 | 3 | |
| 陸上自衛隊 | 2 | |
| 特許庁 | 2 | |
| 防衛省 | 2 | |
| 経済産業省 | 2 | |
| 東京都(都職員) | 7 | |
| 埼玉県(県職員) | 4 | |
| 神奈川県(県職員) | 4 | |
| 千葉県(県職員) | 3 | |
| 東京消防庁 | 3 | |
| 警視庁 | 3 | |
| 横浜市職員 | 3 | |
| 東京都立学校教員 | 8 | |
| 埼玉県立学校教員 | 2 | |
| 千葉県立学校教員 | 2 | |
| 神奈川県立学校教員 | 2 | |
| 保健医療・国家公務員・地方公務員 | ア支援を行っている。六月 | |
| | ア支援を行っている。六月 | |
| 教育 | ア支援を行っている。六月 | |
| | 製造 | ア支援を行っている。六月 |
| ア支援を行っている。六月 | | |

平成19年度 活動の早期化進む

就職内定 好調持続

平成19年度の就職状況は、サブプライム問題での米景気減速、原油価格高騰などの不安要素はあるものの、雇用状況は少子化による若年労働力の減少や製造業が技術伝承のための人材確保等を起因とした「売り手市場」が続き、就職活動の早期化に拍車をかけている。学生が企業を選ぶ傾向が強まり、絞り込んだ企業から内定が取りやすくなっている。重なり内定も多数に

生が十分な基礎学力と高度な専門知識を身に付けた「実力主義の教育理念」が「将来の進路選択に対する心構え」を中心テーマにして、次年度の卒業・修了時の進路選択に向けてキャリア支援がスタートする。また順次、職業適性検査、SPI対策模試、エンタープライズ対策講座などの「就職試験対策模試・講座」を予定している。本学の特徴である「学内企業研究セミナー」・「業界研究会」・「マナー講習会」・「面接講習会」等、各種研究会や講座が充実しており、例年多くの学生が参加し真剣に取り組んでいる。公務員希望者に対しては、国家公務員I種、II種、地方公務員上級試験合格を目標に業務説明会や模擬試験等が実施され、教員希望者についても、十月の「教員ガイダンス」や教員模擬試験等各種指導を随時行っている。低学年生も、上記で紹介した各種キャリア支援行事への参加は大歓迎なので、学年を問わず積極的に参加し、早期から自身のキャリア形成に役立たせてほしい。

本学から17人採用内定

平成20年度

日本学術振興会特別研究員

- 採用内定者(一)内は平成19年度の所属敬称略
- 区分: PD
 - 段下 一平(他大学大学院)
- 区分: DC2
 - 斎藤 竜男(理研)
 - 駒川 晋輔(理研)
 - 小泉 和之(理研)
 - 加藤 慎啓(理研)
 - 片山 拓馬(理研)
 - 伊東 聖哉(理工研)
 - 山本 隆彦(理工研)
 - 川瀬 竜也(基礎工研)
 - 西本 一恵(基礎工研)
 - 森田 梨津子(基礎工研)
 - 鮎川 友紀(基礎工研)
- 区分: DC1
 - 小笹 哲夫(理工研)
 - 伊藤 貴彦(工研)
 - 今井 弘光(理工研)
 - 石田 研太郎(基礎工研)
 - 山田 健太(基礎工研)

全国の私立大学等に対する補助金総額は、前年度より約三億九千二百萬円増(〇・一%)の三千二百八十八億五千万円だったが、私立大学のみで比較すると前年度より約五億円減(〇・二%)となっている。

補助金が交付された私立大学は八校増え、五百二十六校となり、一校あたりの交付額は九百七十九万四千円減(約七千八百五十五万四千円)となった。また学生一人当たり換算すると前年度同様の十六万八千円であった。

平成二十年度の日本学術振興会特別研究員が発表される。本学から十七人の大学院生らが採用内定した。特別研究員制度は、大学院博士課程在学者及び大学院博士課程修了者等で優れた研究能力を有し、大学等研究機関で研究に専念することを希望する者を「特別研究員」として採用し、研究奨励金を支給する制度である。本学からは七十三人が申請しており、昨年度より高い採用率の一七・六%となった。

本学発祥の地に記念碑建立



建立された本学発祥の地記念碑(中央)の前で...

学報167号で既報のとおり、三月十五日(土)に除幕式・お披露目会が九段校舎で開催された。

当日は理窓会会長の塚本恒世理事長はじめ竹内伸学...

長、児島紘・理窓会幹事長が参加の下、大学から記念碑建立の会へお礼の言葉...

- 同窓生
奥田 孝子様 (累計金二〇〇,〇〇〇円)
高野 京子様 (累計金三三〇,〇〇〇円)
渡邊 一郎様 (累計金四〇〇,〇〇〇円)

- 三瀬 敬教様 (累計金二五〇,〇〇〇円)
森川 喜久男様 (累計金二〇〇,〇〇〇円)
山崎 仁志様 (累計金二〇〇,〇〇〇円)

- 安部 貴宏様 (累計金四〇〇,〇〇〇円)
泉田 保保様 (累計金四〇〇,〇〇〇円)
大友 良太様 (累計金二〇〇,〇〇〇円)

- 酒井 吉雄様 (累計金二五〇,〇〇〇円)
坂本 正典様 (累計金二五〇,〇〇〇円)
澤田 利夫様 (累計金五〇〇,〇〇〇円)

- 岩館 寛大様 (累計金一五〇,〇〇〇円)
久保寺勝彦様 (累計金一七五,〇〇〇円)
匿名 一名 (累計金二〇〇,〇〇〇円)

- 松井 照子様 森野 義男様
山崎 保美様 山下 正様
山田 義幸様 匿名 二名

創首十五周年記念事業寄付者芳名

創立百二十五周年記念事業募金にご賛同いただき、ご寄付をたまわった方々の方名を掲載します。

理窓会だより

激励と顕彰

前号でも述べましたが、理窓会と同窓生の親睦をはかり、同窓が大学を支援...

同窓の活動を見守ります

が、同窓の活躍を顕彰するための表彰やこれからの活躍が期待される若手同窓の激励...

このように理窓会では同窓の活動を見守り、支援を送っています。

理窓博士会の学位取得者講演会

東京理科大学理窓会の関参加ください。連組織である理窓博士会...

お問い合わせ: 半谷精一郎 hangai@eekagu.tus.ac.jp

先ず 東京理科大学周年募金事務室 ☎03-5211-8181 FAX03-5211-3333

まるでドラマのような人生を歩いて、弁護士になった。度胸と情熱と人へのやさしさ、それが大久保さんの武器だった。

もっぱら在学中は麻雀に熱中した大久保さんは、当時、ソニーを抜き日本一の高値をつけた株値に魅せられ、その外資系企業を受験し合格した。ところが自衛隊の体験合宿に続く、長期の軍隊式訓練の新人教育に我慢がならず辞めた。

そこで海底油田の調査船での常磐沖のバイトをやった。調査船といっても、乗組員は船長兼技術者の腕にボパイの入れ墨のある大男が一人だけ。その通訳だった。実は大久保さんは英語を喋れなかった。だが辞書片手に度胸で押し切った。「お金をもらって英会話の勉強ができた」と笑う。

やがて大商社の子会社に入ったが、上司と喧嘩して四年半後に辞表を叩きつける。失業半年、子供もいた。「あすの米がない」と妻に言われ、急ぎよ、やったのがスパーで姓名判断をして印鑑を売る、ひよんな仕事だった。

姓名判断の知識などなかった。市販本を買ってきただけ。お客の前に悪びれず広げた。相手をけなさず、よいしよして、心地好くしてあげる。大久保さんの明るい人柄が商運を呼んだに違いない。

印鑑はよく売れ、思わぬ収入になった。

また、ひと夏、鎌倉の浜辺で友人とかき氷屋もやった。現在、あちこちの店で「ブルーハワイ」をよく見かけるが、フルーツポンチをのせた、この青いかき氷の考案者は大久保さんだ。

どこかフウテンの寅さんに似ていた。だが三十一歳の時、子供のためによくはないと思った。ならば夢はでつかくと、文系で一番難しく、しかも金になる職業を探して、末は弁護士を：と決めた。思い立ったら吉日と即受験し、見事玉碎した。当然である。六法全書も持たない無鉄砲な受験生だったから。



★略歴 (おおくぼ・おさむ) 1949年横浜市生まれ。72年理学部第一部応用物理学科卒。88年司法試験に合格。94年に大久保総合法律事務所をひらく。在校生に一言「情熱を持って、駄目とあきらめるな。志は高く、起業家をめざせ!!」

理大

転々転職…31歳で一念発起して
8年目 司法試験突破、弁護士に

大久保 理さん

法律は道具、暖か味のある筋の通った解釈をして、双方が納得し、相手に遺恨を残さない弁護を心掛ける。「ほのぼのとしたものが好き」という大久保さん、ぶれることのない指針である。

翌年から猛勉強。駄目な時を考へ、モスバーガーに入学し、法律と経理の仕事をした。創業者の核田会長に可愛がられた。言行一致の人で、商売の原点は人に対するやさしい気持ちであることを、会長から学んだ。こんど駄目ならモスバーガーに骨を埋めようと思つた三十九歳、司法試験に合格した。

また、ひと夏、鎌倉の浜辺で友人とかき氷屋もやった。現在、あちこちの店で「ブルーハワイ」をよく見かけるが、フルーツポンチをのせた、この青いかき氷の考案者は大久保さんだ。

また、課外活動や社会活動において、優れた功績や評価を受けた者を対象とする学長表彰式は、三月十二日に研究社英語センタービルで開催。学長や学部部長をはじめ教職員、受賞者など総勢八百八十人が見守るなか、学長賞に個人二人、学生部長賞に個人二人、学生部長賞に個人二人、学団体の部十団体、個人の部三十四人が表彰された。



竹内学長と共に学長賞の齊藤喜他君(円内は同賞佐藤正徳君)



新妻学生部長と共に学生部長賞の空手道部メンバー

北村光司さん(理工研・機械・博3年) NANO Letters (インパクトファクター) に三編の論文を発表した。

高木大輔さん(理工研・物産) 小川卓也さん(理工研・機械・修2年) 第十九回日本機械学会・計算力学講演会(会員数約四万人)において発表、日本機械学会フェロー賞若手優秀講演を受賞した。

山本紘司さん(理工研・博3年) 学芸口頭・ポスター発表九件(国内六件、国外三件)、学会誌掲載二件(和論文一件、英論文一件)の成果を挙げ、また昨年十月に日本計算機統計学会(会員数約五百人)学生研究発表賞を受賞した。

相澤宏幸さん(理工研・機械・修2年) Internal Society 国際ジオシンセティックス学会日本支部(Technical Geosynthetics Society) 年次シンポジウムで論文発表を行い、二〇〇六年度論文奨励賞を受賞した。

- 学生表彰者(6人)
- 北村光司さん
 - 高木大輔さん
 - 相澤宏幸さん
 - 小川卓也さん
 - 中尾一久さん
 - 山本紘司さん

平成十九年度に優れた成果を挙げた学生を表彰する「学生表彰式」と「学長表彰式」が、三月に神楽坂キャンパスで行われた。

研究等の成果が特に優れていると認められる等の学生を対象とする学生表彰式は、三月十三日、神楽坂校舎1号館十七階大会議室で開催。学部から二人、大学院研究科から十九人の計三十一人の推薦があり、学長室において慎重に審査した結果、六人が表彰された。

- 学長賞 ●
 - 受賞団体・個人の主な成績・記録
 - 佐藤 正徳 (神楽坂4年) オリンピック強化指定選手 [カーリング]
 - 齊藤 喜他 (1部体育局 洋弓部・神楽坂4年) 第46回全日本学生アーチェリー個人選手権大会8位
- 特別奨励賞 ●
 - 村松 正城 (1部体育局 陸上競技部・神楽坂2年) 第86回関東学生陸上競技対校選手権大会(2部) 400mハードル2位 [全国大会出場権獲得] / 全日本学生陸上競技選手権大会出場 / 13大学対校陸上競技大会400mハードル2位 [大会新]
- 奨励賞 ●
 - I部体育局 準硬式野球部 (神楽坂) 秋季東部大学準硬式野球リーグ戦(6部) 優勝 [5部昇格]
 - I部体育局 ボクシング部 (野田) 第60回関東大学ボクシングリーグ戦(7部) 優勝 [6部昇格]
 - 野田同好会 Yosakoiソーラン部 (野田) 第16回Yosakoiソーラン祭り敢闘賞 [関東支部1位]
 - 野田同好会 ココサボ (ボランテアサークル) 養護学校行事(運動会・文化祭等)、小学校での子供科学教室等に積極的に取り組み、地域へ貢献した
 - I部体育局 サッカー部 (久喜) 埼玉県大学サッカー連盟秋季リーグ(2部) 優勝 [1部昇格]
 - 岡田 真知子 (1部体育局 舞踏部・神楽坂3年) 第80回東部日本学生競技ダンス選手権大会クイックステップの部3位
 - 大須賀 匠 (1部体育局 卓球部・神楽坂1年) 第55回東京理科大学学長杯争奪全関東地区理科系大学卓球選手権大会(個人戦) 3位
 - 成田 勇樹 (1部体育局 水泳部・野田3年) 第80回関東学生水泳競技大会男子50m&200m平泳ぎ(4部) 2位
 - 小島 裕貴 (1部体育局 水泳部・野田3年) 第80回関東学生水泳競技大会男子100m自由形(4部) 3位
 - 岩下 亜紗子 (1部体育局 バスケットボール部・野田3年) 関東女子バスケットボールリーグ戦(4部) 優秀選手
- 学生部長賞 ●
 - I部体育局 空手道部 (神楽坂・野田) 第51回全日本大学空手道選手権大会出場 [2回戦進出]
- 功労賞 ●
 - 体育祭実行委員会 (神楽坂・野田・久喜) 祭典の円滑な運営を目標に、実行委員が協力し、念入りな準備を行った。その結果、雨天のために開催場所や競技種目に変更になったことにも迅速に対応でき、体育祭を成功に導いた。
 - 理大祭実行委員会 (神楽坂) 多彩なイベント(神楽坂写真展、ライブ等)と個性あふれる装飾が一体となり、テーマ「祭旋風」に相応しい祭典を演出した。飲酒事故防止講習会への参加徹底など、安全面にも配慮した運営を万全の協力体制で行い、祭典を見事に成功させた。
 - 理大祭実行委員会 (野田) 本年度はホームカミングデーと同時開催であった。ホームカミングデー主催者と密接な連絡をとり、参加団体を取りまとめることに成功。在学生・卒業生・地域の方々が集う見事な理大祭となった。
 - 理大祭実行委員会 (久喜) 新しく久喜市歴史を久喜市役所と共催したことに加え、打ち上げ花火点火式に久喜市長に参画いただくなど、地域に密着した企画を行い、好評を得た。サイエンス夢工房など、幅広い年代の方が楽しめる企画、運営を行い、理大祭を成功に導いた。

学生表彰 6人・学長表彰 と1034団体

平成19年度

東京理科大学学生の各種論文・研究発表等の受賞一覧

(平19・10月~12月)

| 受賞者(所属・学年は受賞時) | 受賞名 | 大会・学会名 | 受賞テーマ等 | 受賞日 |
|------------------|-------------------------------------|--|---|--------|
| 小島 孝明 MIP・修1 | 優秀賞 | 三菱UFJリサーチ&コンサルティング懸賞論文 | 知識社会における地球温暖化~環境特許(エコパテント)制度の提唱~ | 10月28日 |
| 鈴木健一郎 理工研・工化・博3 | SIMS XVIにて Student Award | The 16th International Conference on Secondary Ion Mass Spectrometry (SIMS XVI) | Single Cell Analysis and Nanoparticle Exposure Assay | 10月30日 |
| 木坂 祐介 理工研・工化・修2 | Student Award | The 6th International Symposium on Atomic Level Characterizations for New Materials and Devices'07 | Study on dynamics of surface structure by rapid and time-resolved X-ray photoelectron diffraction | 10月30日 |
| 小川 友岳 工研・機械・修2 | 学生部門優秀賞 | 日本ナショナルインスツルメンツ株式会社主催「アプリケーションコンテスト2007」 | 極超音速エンジン開発における TCP/IPを用いた同時多点圧力計測 | 11月22日 |
| 新城 亮 理研・化学・博2 | 優秀発表賞 | 第26回固体・表面光化学討論会 | 水分解のための可視光応答性光触媒の反応温度依存性 | 11月27日 |
| 相澤 宏幸 理工研・土木・修2 | JC-IGS論文賞 | 第22回国際ジオシンセティックスシンポジウム | 新形式補強土構造物の耐震性能に及ぼす壁面工と補強材の定着強度の影響 | 11月28日 |
| 錦織 大樹 理工研・土木・修1 | JC-IGS論文賞 | 第22回国際ジオシンセティックスシンポジウム | 新形式補強土構造物の耐震性能に及ぼす壁面工と補強材の定着強度の影響 | 11月28日 |
| 春田 康行 工研・電気・修2 | Best Oral Presentation by a Student | 4th International Conference on Computational Intelligence, Robotics & Autonomous Systems | Synthesis of Arbitrary View Images for Real-time Multiple Cameras System | 11月30日 |
| 福田 直樹 理研・化学・修2 | ISM 2007 Poster Award | International Symposium on Metallomics 2007 (メトロミクス国際シンポジウム2007) | Study on storage mechanism of cadmium-accumulating plants by micro-XRF analysis using high-energy synchrotron radiation | 12月1日 |
| 阿部 善也 理研・化学・修1 | ポスター賞 | 日本結晶学会・2007年度年会 | ポータブル粉末X線回折計の開発とエジプト出土考古遺物のその場分析への応用 | 12月1日 |
| 深野 正嵩 基礎工研・材料・修2 | Student Award | Materials Research Society 2007 Fall Meeting Symposium U "Thermoelectric Power Generator" | Crystal growth of Mg2Si by the vertical Bridgman method and the doping effect of Bi and Al on thermoelectric | 12月1日 |
| 小國 陽平 基礎工研・材料・修1 | Student Award | Materials Research Society 2007 Fall Meeting Symposium U "Thermoelectric Power Generator" | Formation of transition-metal-based ohmic contacts to n-Mg2Si by plasma activated sintering | 12月1日 |
| 欧 曦 工研・電気・修2 | 学生優秀発表賞 | 映像情報メディア学会・2007年冬季大会 | 焦点合わせの異なる画像群からの高速な自由視点画像生成 | 12月18日 |
| 永元しのぶ 理1・化学・4年 | 若手講演賞 | 第54回有機合成化学協会関東支部シンポジウム | マグネシウムシクロプロピリデンによる芳香族アミンならびにフェノール類のオルトシクロプロピル化反応 | 12月21日 |
| 松井 亮介 薬研・薬学・修2 | 若手講演賞 | 第54回有機合成化学協会関東支部シンポジウム | 遠隔不斉誘導を鍵反応としたポリケチド構造を有する抗腫瘍性物質TMC-151Cの全合成研究 | 12月21日 |

「意見・感想をお待ちしています」

宛先 〒102 新宿区神楽坂3 東京理科大学広報課 [FAX] 03-3260-5823 [E-mail] koho@admin.tus.ac.jp